

スポーツ団体ガバナンスコード<一般スポーツ団体向け>に係るセルフチェックシート

[団体名：新潟県武術太極拳連盟]

[記載日：2022年7月10日]

【対応状況に係る自己評価】

A：対応している

B：一部対応している

C：対応できていない

項目	対応状況
原則1 法令等に基づき適切な団体運営及び事業運営を行うべきである。	
(1) 法人格を有する団体は、団体に適用される法令を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等)	—
(2) 法人格を有しない団体は、団体としての実体を備え、団体の規約等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 規約を制定し規約に基づき運営している。活動状況については、総会を実施し、加盟団体の承認を得ている	A
(3) 事業運営に当たって適用される法令等を遵守しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 上部団体（中央競技団体）の指導に基づき規則を定め運営、活動を行っている	A
(4) 適切な団体運営及び事業運営を確保するための役員等の体制を整備しているか。 (現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 役員任期を2年とし、総会で承認を受けている。総会は加盟団体より選出された評議員で構成している	A

原則 2 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表すべきである。	
(1) 組織運営に関する目指すべき基本方針を策定し公表しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 規約で新潟県内での武術太極拳の普及振興を図り、県民の健全なる心身の維持向上 と生き甲斐のある生涯生活の達成に寄与する旨の目的を明記している	A
原則 3 暴力行為の根絶等に向けたコンプライアンス意識の徹底を図るべきである。	
(1) 役職員に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 会長が理事会、総会の挨拶で啓蒙している	B
(2) 指導者、競技者等に対し、コンプライアンス教育を実施しているか、又はコンプライアンスに関する研修等への参加を促しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 特段の取り組みはしていない	C
原則 4 公正かつ適切な会計処理を行うべきである。	
(1) 財務・経理の処理を適切に行い、公正な会計原則を遵守しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 監事2名を任命し、会計監査を実施、総会で監査報告を行って承認を得ている	A
(2) 国庫補助金等の利用に関し、適正な使用のために求められる法令、ガイドライン等を遵守しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 現在、補助金を受ける活動は無い	—
(3) 会計処理を公正かつ適切に行うための実施体制を整備しているか。	
(現在の取組状況, 今後改善に取り組む事項等) 会計担当を任命し監事による監査を実施し総会で報告し承認を得ている。	A

原則 5 法令に基づく情報開示を適切に行うとともに、組織運営に係る情報を積極的に開示することにより、組織運営の透明性の確保を図るべきである。	
(1) 法令に基づく情報開示を適切に行っているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 組織体制・活動内容については、ホームページで公開している	B
(2) 組織運営に係る情報の積極的な開示を行っているか。	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 総会、年2回の理事会で運営状況を報告し承認を受けている	A
原則 6 高いレベルのガバナンスの確保が求められると自ら判断する場合、ガバナンスコード<NF 向け>の個別の規定についても、その遵守状況について自己説明及び公表を行うべきである。	
自らに適用することが必要と考えるガバナンスコード<NF 向け>の規定があるか (ある場合は下欄に記述)	
原則 ■ について	
(現在の取組状況、今後改善に取り組む事項等) 中央競技団体の指示により、倫理規定を設けるとともに必要に応じMFに相談指示を受けている。	B